



輛の浦学園だより

No.8

2024年（令和6年）7月17日



児童生徒の一人一人の学びを最大限に引き出し、一人一人が自らの伸びや成長を実感できる ～何を探究し、どんな学びをするのか～

梅雨明けも間近、いよいよ本格的な夏がやってきます。一学期も残り2週間、児童生徒は勉強、水泳、遊び、部活動など全力で取り組んでいます。

先日、岡山県から本校の取組を見せてほしいと教育関係者の方が来校されました。児童生徒が学習や活動へ意欲的に取り組んでいる姿に感激されました。その後、短い時間でしたが6年生児童が輛の町をガイドしました。ガイドを終え感想をいただきましたが、相手を気遣いながら丁寧に接したこと、想定外の質問に対しても堂々と答えたことに驚かれていました。子ども達は色々な経験をしながら、自信と自らの成長を実感できたようです。自らの成長を実感することが出来れば「本気」につながり、次の行動をする原動力になります。子ども達の頑張りが評価され、子ども達の成長を感じることは、我々教職員の喜びです。



また、7年生は輛学の探究課題の設定や将来の生き方を考えるキャリア教育として、学校運営協議会の委員や地域の方から、輛を題材にした数々の話をさせていただきました。また、福山市内3社の企業の社長さんから企業理念や経営、地域貢献、ものづくりへの思いなどの話をお聞きし、自らの将来について考えるきっかけをいただきました。今後、生徒はお聞きした話をもとに、自分は何に興味があり、何を探究し、どんな学びをしていくのかということを考えます。



多くの方の支援を受け見守られながら、輛の浦学園に集う子ども達が健やかに成長する、今は理解できなくても、成長の段階で繋がったり広がったりする、そんなきっかけを作っています。

一人ひとりが自分らしく輝くために

学期末に三者懇談・個人懇談を計画しています。懇談では、一人一人の努力や頑張り、できるようになったことなど、成長の視点を大切にします。他人と比較しながら「良い・悪い」とか「できる・できない」で判断されると、やる気が持てず劣等感しか残りません。

義務教育は、豊かな人生の土台を確かなものにするためにあります。懇談は、一学期をじっくり振り返り、「頑張るぞ!」「頑張っ!」と子どもも大人も共に、一人ひとりが自分らしく「いのち、輝く!」を目指します。



8年生 職場体験学習での学び

8年生は、7月10日（水）から12日（金）までの3日間、地域の9事業所の方にご協力いただき、職場体験学習を行いました。様々な経験をさせていただき、あいさつの大切さや職場ではスピードよりも丁寧さが求められること、また仕事は相手の立場になって対応することが大切である等体験を通して学ぶことができました。

7月24日（水）には7年生も参加してチャレンジウィーク発表会を行います。



夏休み中の登校日のお知らせ

8月23日（金）は全校登校日です。

いつも通り8：25までに登校してください。下校予定時刻は10：30です。

